

2018－19年度EMC事業通信 No.4



2018－19年度EMC事業主任 小野 勲^{とくに}紘(六甲部西宮)

EMCシンポジウム(フォーラム)各部で続々と開催

7月3回、8月2回に引き続き、9月は2回のEMCシンポジウム(部会を含む)が、各部において開催されました。

- ・9月8日(金) 阪和部 EMC シンポジウム(南大阪 YMCA)
- ・9月29日(土) 西中国部 EMC シンポジウム(ホテルヴァンコーネル)

▶ 阪和部 EMC シンポジウム(9月8日・南大阪 YMCA)

阪和部 EMC シンポジウムは内田勝久 EMC 事業主査(奈良)の周到的準備の上、南大阪 YMCA において開催されました。

まず横田阪和部部長の挨拶の後、ワイズ将来構想特別委員会作成の、「新生ワイズ起こし運動」のDVDを閲覧した上で、資料に基づいてEMC事業主任から今期の主題、目標などと一緒に、西日本区全体の過去のデータと問題点の説明を行った。約20年前の西日本区がスタートした1997年頃に比べて、京都部、九州部以外の部では軒並みに会員減少の傾向が著しい。特に一番大きく減少しているのは、中部、中西部であるが、阪和部やびわこ部、瀬戸山陰部も減少傾向は著しい。特に高齢化も併せて進んでいる。過去の記録の中で、大きく減少が続いている所謂「負の連鎖」を断ち切らないと未来は見えてこない。負の連鎖になった原因や退会動機を分析して、その対策を着実に講じて欲しい。

続いて、EMC 事業に貢献のあった人物として、大阪泉北クラブの松野五郎ワイズと、奈良クラブの高井会長が経験を踏まえた EMC 活動の経験談を披露された。松野ワイズは今まで何人もワイズに新人をお誘い下さいました。ご自分の人脈の中で、常にワイズへのお誘いをされてこられました。ご自身の人脈を構築して成長する中で温厚な性格の方を多くお誘いされたとのことでした。また高井ワイズは未だ経験は浅いけれど、ご自身は EMC 活動は嫌いではないので、常に新しい仲間を増やして行こうという気構えは会長になって一層強まったとんことで、今後とも EMC 活動に尽力されたいとのことでした。

短い時間でしたが、阪和部29人が集まり、充実した学びの時間が持てました。



➤西中国部 EMC シンポジウム(9月29日、西条市ホテルヴァン・コーネル)

西中国部 EMC シンポジウムは9月29日の西中国部部会に併せて開催されました。メネットアワーが開催された後、シンポジウムを行うという強行軍でしたが、短時間の中にも充実したシンポジウムでした。恒例のワイズ将来構想特別委員会作成のDVDは時間の関係で上映は見送られました。

金子 EMC 事業主査の司会で、今まで会員勧誘を経験された方のインタビューという新しい方式で皆様のお話を伺いました。各自の経験から入るという方法は今までにはない斬新な方法でした。その後、今までにブースター賞を3回も受賞されて、西日本区内でも EMC 事業に貢献されておられる北九州クラブの宮川詩麻ワイズに数々のご経験の中から、選んでいただいております。実は11月の事業通信特別号に宮川さんには原稿をお願いしたもので、恐らくその内容をお話しされたのではないかと推察いたします。従って、次月の事業通信特別号にも再登場されると思われますので、聞きそびれた方は私を含めて、その内容を楽しみにしたいと思います。

その後は時間が10分少ししかありませんので、私は資料に基づいて急いでポイントだけを掻い摘んで説明をいたしました。西中国部は、高齢化の中では京都部、九州部に次いで平均年齢は若いものの、旧西部から分割された中で苦戦を強いられているようでした。新しいクラブをエクステンションするものの、その後の経過が順調ではなく、今回も親クラブである「岩国クラブ」が子クラブである「岩国みなみクラブ」に合流という苦肉の策で存続を図っておられます。新クラブエクステンションは持ち論大切ですが、クラブを分割してエクステンションすることや、その後のカバーというか相互成長を忘れないようにしていただきたいものです。ただ、西中国部は九州部と並んで例会の出席率もよくないので、まずは例会の出席率を高める工夫から実施して欲しいと思います。



○8月分・9月分 EMC 集計表は10月5日迄に提出いただきたい。

7月分の集計表は約1か月半遅れで、ようやく9月末に公開することが出来ました。1クラブ、1つの部でも遅れますと全体に影響が及びます。EMC 集計表は本来なら未提出のクラブは明示して部分的に公開するようになっていきます。しかし、西日本区が発足して以来、そのような措置は今まで一度も見ただけではありません。いわゆる聖書の中にあるように、100匹の羊の内1匹が行方不明になった時、あなたは1匹を残して99匹だけを連れて帰りますか。という有名な問答があります。今までのワイズはその99匹を一旦安全な場所に退避させた上で、1匹が見つかる

るまで探して100匹全部が揃うことを願ってきました。私もそのようにしたいし、今後
もそれは引き継がれることでしょう。

一般の社会では少数の弱者は捨てられていきます。それは組織を運営する上では仕方のないことかも知れません。しかし、その中には弱者である障がいを持った方もいるでしょう。それを捨てていかず「共に生きる」ところに福祉社会の理想があります。私たちは今健康でもいつ病気や不具合になるかも知れません。そういった時にお互いに助け合うところに人間としての温かい思いやりもあるし、そういった部分がワイズの良さでもあるでしょう。ただそれに甘えてはいけません。お互いに補足し合って、助け合って、より良い社会を目指すところに、YMCAのブランディングである「みつかる、つながる、よくなっていく」という社会を目指したいものです。

EMC集計表は遅れずにお届け下さい。8月・9月の2か月分の集計にご協力下さい。その中で「増員」「ドロップ阻止」「出席率向上」「充足率向上」の工夫をお願いいたします。今後の提出時期は、10月5日(8月分、9月分)、12月5日(10月分、11月分)、2月5日(12月分、1月分)、4月5日(2月分、3月分)、6月5日(4月分、5月分)、6月30日(6月分)の予定です。よろしく願いいたします。

また、特筆すべき例会を開催された場合は是非詳細をお知らせ下さい。出来れば写真付きでご報告いただければ、HPの「ワイズの広場」にアップして西日本区の皆様にご高覧いただきます。EMC事業に関する例会(EMC例会、ゲストを多く招いて誘致活動となるイベントなど)を開催された場合は、別途「EMC事業実施報告書」を提出下さい。広く皆様のEMC活動の参考とさせていただきます。

○「NGT98 作戦」

今期はご存知の通り、例会を充実させてゲスト・ビジターを多く招いていただき、その中から将来ワイズメンとして育つ人材を発掘していきたいという目的で、主題として「NGT98 作戦」を掲げました。「N賑やかな例会に、G元気で若々しく、T楽しいお友達を、98人お招きしましょう」というものです。そのためにはゲスト・ビジターを数多く集めていただくこの充足率を高めることが必要です。会員が増加しないで、低調な時は出席率を高めて例会の充実度・満足度を高めて下さい。その内、その中から新しい人材を発掘出来るものと信じております。まずはおともだちをお連れしましょう。例会を充実させることはいずれ増員になるステージになることでしょう。

○今後の予定

10月6日(土)中部部会・アイリス愛知

10月7日(日)-8日(月祝)瀬戸山陰部部会・塩田温泉夢乃井

10月26日(金)第2回EMC事業委員会

10月20日(土)-21日(日)次期役員研修会 ホテルクライトン新大阪

11月4日(日)びわこ部部会・草津エストピアホテル

11月10日(土)大阪クラブ90周年記念例会 大阪YMCA 土佐堀会館

11月10日(土)-11日(日)第2回西日本区役員会 ホテルクライトン新大阪

○熊本五福クラブチャーター

今期の部会シーズンのトップを切って九州部が9月1日(土)JR熊本駅からほど近いANA クラウンホテルで開催されました。

九州部部会の目玉は「熊本五福クラブ」のチャーター。熊本にしクラブの亀浦設立委員長が1月に発起してからのスピードチャーター。熊本ひがしクラブから移籍の東菜保子会長はじめ27人が勢ぞろいした。五福クラブはこの度熊本市から指定管理を受けた熊本五福幼稚園が会場になっています。熊本にはあと4か所の幼稚園などが指定管理になる予定だということで、まだまだこういった新クラブのチャーターは期待されるようです。現在中部の「とやまクラブ」が設立準備に余念がありません。2019年2月には設立総会、5月にはチャーターナイトを迎える予定です。各部での大いにこういった新規チャーターを計画して戴きたいものです。



○入会式立会い 9月12日 六甲部宝塚クラブ

辻 建さん(広義会員)、福田素子さん
風早^{ひさあ}寿郎さん 皆様ご入会おめでとうございます。



○ENC ヒストリー変更募集

8月1日付で西日本区各部部長(EM 事業主査)宛てに、EMC 体験を語っていただく原稿の依頼をしております。今まで EMCとしてメンバーお誘いに貴重な体験やノウハウをお持ちの方に EMC ヒストリー-の原稿をお願いしております。ぜひ皆様からも原稿をお寄せいただけますようお願いいたします。スポンサー経験のない方も大いに歓迎です。

○西日本区会員数(2018年9月末現在)

7月1日付半年報数: 1, 464名 82クラブ
9月末現在会員数: 1, 508名(44名増) 83クラブ(+1)

☆現在チャーター準備中の新クラブ: 中部とやまクラブ
(2019年5月11日チャーター予定)

以上